



経営理念

物流を通じて
社会の発展に貢献し
今とは異なるものになる
ために挑戦し続け
ステークホルダーから
信頼される企業を
目指します



東部ネットワーク株式会社

証券コード：9036

継続的な事業成長を視野に、 産業用ガス輸送事業等の新たな物流事業の拡大を図ります



代表取締役社長

若山良孝

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第112期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）の業況をご報告申し上げます。

当社グループの主力事業である貨物自動車運送業界におきましては、物価高における人件費や燃料費などのコスト全般が上昇するなか、運賃の上昇が原価上昇分に追いついておらず、厳しい経営環境が継続しております。

このような状況のもと当社グループにおきましては、新たに参入した産業用ガス輸送の高度なスキルを要する人材育成に向けた投資を積極的に行っておりますが、既存輸送においては一部荷主との運賃協議が想定通りには進まず、営業利益で対前年を下回りました。

トラック輸送におきましては、将来にわたる持続可能な収益基盤改革に向け、特殊貨物輸送などの参入障壁の高い物流へシフトを加速させるべく、積極的な投資を推し進めるとともに、競合他社との差別化を図ることで収益的な成長を図ってまいります。

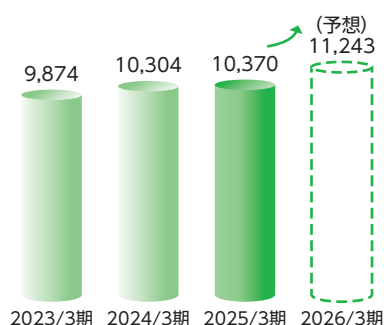
また、3PL型物流におきましても、情報化社会のツールを有効活用した、新たな営業展開を強化し、事業拡大を図るとともに安定的な収益の確保に努めてまいります。

当社グループは引き続きESGを意識した経営、3PL型物流サービスの拡大、M&Aによる業容の拡大を推進し、企業価値向上に努めてまいります。

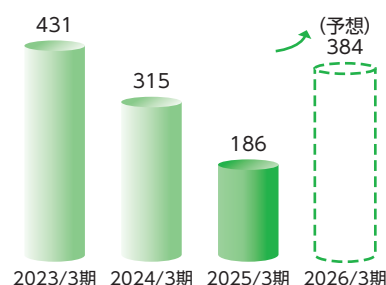
株主の皆さまにおかれましては、何卒今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

業績ハイライト

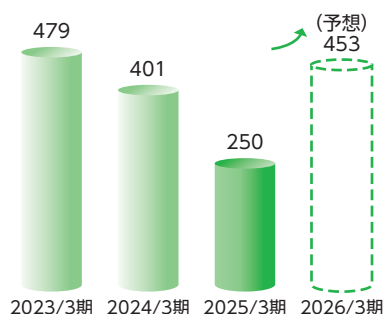
売上高 (百万円) **10,370**百万円



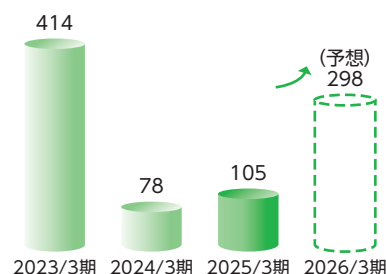
営業利益 (百万円) **186**百万円



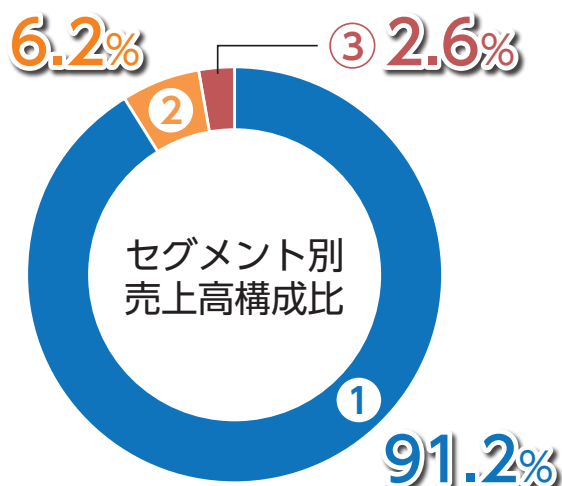
経常利益 (百万円) **250**百万円



親会社株主に
帰属する
当期純利益 (百万円) **105**百万円



事業の概況



① 貨物自動車運送事業

飲料輸送およびその他の一般貨物輸送につきましては、2024年問題の労働力不足を背景に各荷主による物流合理化対策が予想以上に進みオーダー量が減少したことに加え、各輸送協力会社においては収益性を優先する流れの中で輸送車両の確保にも苦戦いたしました。

特殊貨物輸送につきましては、子会社である株式会社東北三光と魚津運輸株式会社の業績は安定的に推移しており、また当期から当社グループに加わりましたテーエス運輸株式会社は収益改革が進むとともに産業用ガス輸送の拡大に大きく寄与いたしました。

3PLにつきましては、年間を通してほぼ満床状態で稼働しており、安定的に推移しております。

トランスポートサービス（配車サービス）につきましては、北陸コカ・コーラ社との連携強化による業務拡大が寄与し増収となりましたが、他の荷主のオーダーは減少したことで、収益に影響を及ぼしました。

以上から、当事業の売上高は、関連業務の荷役・保管作業収入を含め、94億7,200万円（前年同期比0.8%増）となり、セグメント利益は1億7,000万円（前年同期比32.3%減）となりました。

② 不動産賃貸事業



自社施設のうち東部ビルでは当期中に空室が埋まり、満床稼働となりました。他の不動産施設においても安定稼働をしており良好に推移しております。

この結果、当事業の売上高は、6億4,200万円（前年同期比1.2%減）となりセグメント利益は4億100万円（前年同期比3.0%減）となりました。

③ その他事業



自動車整備事業については外注量が減少し、この結果、当事業の売上高は、2億7,100万円（前年同期比9.5%減）となり、セグメント利益は9,200万円（前年同期比12.9%減）となりました。

トピックス 従業員向けインセンティブ・プラン（RS信託）を導入いたしました

福利厚生制度の拡充と、従業員の当社業績・株価上昇への意識向上により、中長期的な企業価値向上を図ることを目的として、当社グループ従業員向けインセンティブ・プラン（RS信託）を導入いたしました。2024年5月導入決定、2024年8月から10月にかけて株式取得を実施しました。引き続き企業価値向上に向けて様々な施策を推進してまいります。

会社概要

■ 会社概要 (2025年3月31日現在)

商 号	東部ネットワーク株式会社 (TOHBU NETWORK CO.,LTD.)
設 立 年 月 日	1943年12月30日
資 本 金	5億5,303万1,250円
主要な事業内容	貨物自動車運送事業 不動産賃貸事業 その他事業
従 業 員 数	合計419名 (連結)
連 結 子 会 社	株式会社東北三光・魚津運輸株式会社・ テーエス運輸株式会社

株式の状況 (2025年3月31日現在)

■ 株式の状況

(1) 発行可能株式総数	22,996,000株
(2) 発行済株式総数	5,749,000株
(3) 1単元の株式数	100株
(4) 株主数	1,374名
(5) 大株主	

株 主 名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
中村 亘宏	1,415	24.64
丸全昭和運輸株式会社	440	7.66
アサガミ株式会社	321	5.59
小林 茂	172	3.00
株式会社みずほ銀行	131	2.28
中村 千鶴子	120	2.09
三井住友信託銀行株式会社	110	1.91
中村 匡宏	101	1.76
北陸コカ・コーラボトリング株式会社	100	1.74
山本 穰	88	1.53

(注) 持株比率は自己株式7,987株を控除して計算しております。

■ 株主メモ

- 事業年度…………… 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会…………… 毎年6月開催
- 基 準 日…………… 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日 (中間配当をする場合)
その他必要ある場合はあらかじめ公告して基準日を定めます。
- 株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関…………… 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人
事務取扱場所…………… 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)
(電話照会先) ☎0120-782-031
(インターネットホームページURL)
<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>
- 公告の方法…………… 電子公告により行います。
<https://www.tohbu.co.jp/>
やむを得ない場合は日本経済新聞に掲載いたします。
- 上場証券取引所…………… 東京証券取引所スタンダード市場
- 証券コード…………… 9036

■ HP案内

当社は、株主・投資家の皆さまおよび一般の方々に当社の事業活動についてご理解いただくため、ホームページ内で様々な情報を掲載しております。

2025年4月にリニューアルいたしました。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

■ 役員一覧 (2025年6月26日現在)

●取締役 (監査等委員である取締役を除く)

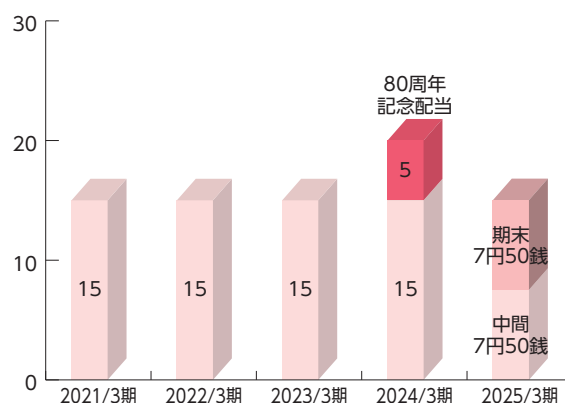
取締役社長 兼社長執行役員 (代表取締役)	若山 良孝
専務取締役 兼専務執行役員 (代表取締役) (管理本部長)	三澤 秀幸
常務取締役 兼常務執行役員 (営業本部長)	阿部 悟志
取締役 兼執行役員	渡邊 一樹
取締役	岩淵 恵理

●監査等委員である取締役

取締役 常勤監査等委員	飯島 利英
取締役 監査等委員	坪井 孝文
取締役 監査等委員	田村 伸子
取締役 監査等委員	大塚 聡

(注) 岩淵恵理、坪井孝文、田村伸子、大塚聡の4氏は社外取締役であります。

■ 配当金の推移 (円)



株主の皆さまの 声をお聞かせください

コエキク

<https://koekiku.jp>
アクセスキー

株主アンケートにご回答いただいた方の中から
抽選で **500円** 分のギフト券を
プレゼント!

本アンケートは、株式会社プロネックスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 koekiku@pronexus.co.jp

株主アンケート結果ご報告

第111期株主通信においてお願いいたしました「株主アンケート」にて株主の皆さまからのご回答を頂戴いたしました。

株主の皆さまからのご意見(一部)

- 高配当・株主還元を期待しています。
- 厳しい環境ですが、業績向上に向けて頑張ってください。
- 新たに参入した産業用ガス輸送拡大に期待しています。
参入の背景や市場動向などの情報開示も要望します。

皆さまからご意見を頂戴しましたことに心からお礼申し上げます。
ご回答内容を真摯に受け止め、今後の株主通信発行、またIR活動に活かしてまいります。